

艦これ～深海の霧は……………

ユーベル

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

さて、唐突だが“艦隊これくしょん”通称“艦これ”で好きな艦娘は？と聞かれたら『夕立』と『大鳳』と答えよう。

艦これをプレイしたことあるかと聞かれたら『NO』と答えよう。

好きな深海凄艦は？と聞かれたら『戦艦レ級』と答えよう。

だからと言ってさ……

「レレエエエエー……（何でレ級になってんのさああああああ）」

20150312タイトル変更。

目次

プロローグく戦艦レ級の皮を被った霧です（もはやレ級じゃ無いよ）	1
あれから二週間経ちました	5
いきなりピンチです。血の雨が降りますね、わかります。	8
報告記録1	12
戦利品の確認	17

プロローグく戦艦レ級の皮を被った霧です（もはやレ級じゃ無いよ）

それはいつの間にかその海域に存在していた。

それは深海凄艦と呼ばれる存在だ。

しかしそれは深海凄艦としてもかなり異質だ。

それは艦種を照らし合わせれば『戦艦レ級』と呼ばれる強力な個体だ。

だが、通常のレ級ならば何も可笑しいところが無いはずだ。

だが：

だがしかしだ：

通常のレ級ならば、胸部をはだけさせたレインコートのようなモノを着込み、リュックサックを背負った少女の姿をし、その腰の後ろからは太い尻尾のようなモノが生え、その先には駆逐深海棲艦のような獣の頭部のような形状をしたモノが存在しているはずだ。

だがしかしだ：

このレ級は赤紫色の髪をしており、胸部をはだけさせたウサギの耳ような2対の金属製の突起物が付いたレインコートのようなモノを着込み、背中にはコンテナの様なものを背負っている。

イメージとしてはBRS the GAMEのナフェの服装をしたレ級と言ったほうが早い。

その上、目の色も水晶のように清んだ紫色と言うよりも、一番綺麗な紫水晶を球体に加工してはめ込んだと称したほうが一番しっくりくる色合いをしているとくる。

そしてこのレ級が通常のレ級と決定的に違う点は、深海凄艦特有の禍々しい気を全くと言って良いほど発していない…

いや違う。

深海凄艦特有の禍々しい気と艦娘特有の清々しい気を持ち合わせているのだから。

最早此処まで来ると、戦艦レ級の皮を被った何かと言うしかない位である。

out

レ級?in

あ、ナレーション妖精さん解説有難う御座います。

捕捉説明するとね、仕事が終わって何時も道理に帰宅就寝した筈な
んだけどね、朝起きたらこの状態って落ち。

妖精さんが解説してくれたお陰でこっちの混乱も治まったから、ス
テータス確認しときましょっか。

100%可笑しいからね現在の格好からして。

つうわけで、ステータスオープン。

艦種

戦艦レ級 (変異体)

固有名称

未定

装備

51cm45口径主砲

42cm47口径副砲

15cm65口径成層圏単装高角砲

Vertical Launching System、

バーティカルランチングシステム、垂直発射装置)

アルヴィース40mmCIWS

チャフ／フレア散布装置

魚雷発射管

超重力砲

ナノマテリアル生成装置 (稼働中)

タナトニウム生成装置 (稼働中)

動力機関

Wilco Engine

重力子機関

索敵能力

霧の艦隊、巡航潜水艦イー400級に準ずる

特記事項

デルタコアの存在を確認。

現在稼働中。

任意による停止は不可能。

クライン・ワールド正常稼働中。

何時でも展開可能。

ユニオンコア生成可能。

此に伴い艦隊編成が可能です。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

はっ(。匹(

あまりのハイスpek(ぶりに気絶していたようだ。

予想はついてたけどさ。

これじゃ本当に、戦艦レ級の皮を被った霧の艦隊だよ。

さて、驚き疲れたし、適当にぶらついて敵対する連中を片っ端から潰しながら行くか。

んじや、アディオス。

あれから二週間経ちました

「俺」が「私」^{人間}になって二週間が経った。

あのステータスを確認した後、色々と設定をいじくった。

何処からどう見てもあの性能はパワーバランスを確実に確保かつ絶対的に崩壊させるからだ。

だから、現在のステータスはこうだ。

艦種

戦艦レ級（変異体）

固有名称

フオグ

装備

51cm45口径主砲

42cm47口径副砲

15cm65口径成層圏単装高角砲

VLS (Vertical Launching System、

バーティカルランチングシステム、垂直発射装置)

アルヴィース40mmCIWS

チャフ／フレア散布装置

魚雷発射管

超重力砲（重力子機関停止に伴い封印中）

ナノマテリアル生成装置（稼働限定停止中／中破以上の損害を受けた場合及び弾薬生成時のみ稼働。演算リソースの低下に伴い生成量が50%低下）

タナトニウム生成装置（稼働停止中／タナトニウム残量が0になったときのみ稼働。演算リソースの低下に伴い生成量が80%低下）

動力機関

Wilcoエンジン

重力子機関（稼働停止中／何時でも稼働再開可能）

索敵能力

霧の艦隊、巡航潜水艦イ—400級に準ずる。
演算リソース向上に伴い解析率向上。

特記事項

デルタコアの存在を確認。

現在稼働中。

任意による停止は不可能。

クライン・フィールド正常稼働中。

中破以上の損害を受けた場合のみ稼働。

演算リソースを減らした為にフィールド稼働効率60%にまで低下。
下。

ユニオンコア生成可能。

此に伴い艦隊編成が可能です。

—————

これでもまだハイスペックな事には代わり無い。

意図的に処理能力を低下させてもこれだから困る。

でもまあ、そのお陰で演算リソースに余裕ができ、当初「レ」としか喋れなかったのが今では違和感の無いほど流暢に話せるようになった。

けどね、この二週間、実戦が全く無いの。

その辺の無人島に寝泊まりしながら射撃訓練ちかはしたんだけどね。

因みに目標は『姫級』か『鬼級』になることだけどね。

それ以降の目標は決めてねえ。

イ級辺りが居ればね実戦訓練になるんだけどさ。

艦隊編成については、トリップと言うか憑依する以前にお気に入りだった艦娘を考えているんだけどね。

かといって戦艦はちよつと微妙な所なんだよね。

自分が非常識なまでに強すぎるから。

取り敢えず考えているのは『白露型駆逐艦四番艦夕立』『球磨型軽巡

洋艦五番艦木曾』『大鳳型装甲空母一番艦大鳳』の三人。

『暁型駆逐艦』の四人はちと迷ってる。

何処か廃棄された鎮守府無いかねえ？

合ったらそこで開発とか建造するんだけどね。

建造つていえばナノマテリアルでアイツを建造するか。

いや、艦娘とのハイブリットタイプにするでもいいな。

ま、ともかくそこら辺は拠点となりそうな所か、廃棄された鎮守府でも見つけたときかな？

それじゃ、今日は此処まで。

アディオス。

しっかり腹へったな。

あ、マグロ釣れた。

いきなりピンチです。血の雨が降りますね、わかりま
す。

いや…

あのさあ…

イ級辺りが居ればね実戦訓練になるって、フラグを前回建てたのは
良いけどさあ…

これは酷いよ…

だって…

だってさ…

軽巡ホ級30隻（エリート10隻）

雷巡チ級50隻（エリート20隻、フラグシップ10隻）

重巡リ級20隻（エリート5隻）

戦艦ル級20隻（エリート5隻）

戦艦レ級40隻（エリート5隻、フラグシップ7隻）

空母ヲ級40隻（エリート10隻、フラグシップ10隻）

北方凄姫

軽巡凄鬼

戦艦水鬼

空母水鬼

駆逐凄姫

中間凄姫

輸送ワ級400隻（エリート100隻、フラグシップ200隻）

合計606隻に囲まれて居ます。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

：

（。D。）

ナニコレ？

イジメ？

新手的イジメ？

しかも『姫級』3隻と『鬼級』3隻って確実にこつちを沈めに来て
いるよね!?

一番数が多いのが輸送ワ級だし。
って、いったい何処からこんな数集めたんだよ！
それ以前に私何かしましたっけ？

L v . 1でこの数突破しろと？
取り敢えず一言だけ言わせて。

「レレエエエエー……（私が何をしたああああああああああああああああああああアアああああああああああ）」

「アナタガマグチャンヲ食べチャツタカラ。」

敵討ち」

ホッポちやああん！

マグちゃんって何？

マグちゃんって何？

あ、昨日釣って食べたあの鮪の事？

「ウン。」

ダカラ死ンデ？」

そんな事でこの数集めたのかよおおおおおおおおおおおおお！?

out

第三者視点 in

どう考えても絶望的な状況。

それがこの戦艦レ級変異体…

いや、フォグの立ち位置だ。

普通のレ級ならば確実に塵1つ残すこと無く消滅する。

クドイ様だが、普通のレ級ならば確実に、だ。

だが…

— access

彼女は普通のレ級ではない。

— system start

その証拠に…

— all weapons active and free

彼女のなかに存在するデルタコアは急速に演算速度を上げていく。

— power flow all green

それこそ…

— all system all green

現在稼働停止中の重力子機関を何時でも全力運転出来るような状態にまでだ。

— finish

今日この日まで、射撃訓練しかしたこと無かった彼女は新兵と何ら変わりはない。

— C o m b a t O p e r a t i o n S y s t e m s t a
r t

しかし：

— 状況を再確認

その魂が：

— 現在、606隻の敵対勢力に包囲されている

— 階級が低くとも元軍属であり：

— 最優先事項、自身の生存及び包囲網の突破

— 防衛に特化した自衛官であり：

— 優先事項、敵対勢力の殲滅

任官中の演習において、最後の最後までしぶとく生き残った事の有る彼の魂は：

— 敵包囲網ノ突破及び敵ノ殲滅ヲ最優先トスル

彼女の身体を：

戦艦レ級フラグシップ 変異体 フォグ
「レレレレ、レレレ、レ」

急速に：

— パシヤツ

「レレレ」
抜 錨

突き動かす！

— ドツパン！

「レレレ」
貴様ら全員

海底に戻りやがれええええええええええ
「レエエエエエエエエエエエエエエエ」

報告記録1

提督会議 in

ナフェが世界に存在し始めて1年。
横須賀に有る大本営では会議がおこなわれていた。
会議の議題は勿論フォグの事である。

「それでは報告させていただきます」

1年前、ウエーク島近海の無人島に深海凄艦がコレまでに無い規模で集結しているとの報告があり、神通を旗艦に川内、天龍、龍田、島風、吹雪、雷、電、浜風によって構成された偵察部隊を派遣したのが事の始まり。

大規模な泊地を造つたと見られるため、集結した深海凄艦に見つか
るギリギリのラインで様子を見る予定であったのだが様子がおかし
かった。

「つまり川内、君たちの報告からすると、あの時泊地を造っていたので
は無く…」

「はい、ナニか艦娘と思わしきモノと戦闘していました」
そう、戦闘をしていたのだ。

それこそ、小さな島が簡単に吹き飛ばすほどの砲撃を絶えること無
く、だ。

明らかすぎるほどの異常。

そして不自然なまでも耐えきり反撃している何か。

2隻3隻と次から次へと轟沈していく深海凄艦。

「その時の状況が今から流す映像となります。

この映像は、偵察機と私達が見た物となります。

それでは始めます」

そしてコレが、初めて人類全体に『戦艦レ級フラグシップ変異体』で
あるフォグが認知された瞬間でもあった。

out

③

②

① 戦場 i n

時間は戦闘開始直後にまで戻る。
抜錨と同時のスタートダッシュ。

その直後に彼女の身体に変化が起きる。

背中コンテナが2対の外骨格状の腕“オーガ・アーム”に変化し、右腕も有機的なモノでありながら何処か機械的なモノに変化した。

戦艦レ級としての艦装に加え、オーガ・アームと有機的かつ機械的な右腕。

コレが彼女の艦装なのだ。

ましてや彼女の中には、人間だった頃の記憶があり、彼が知っている物語の武装が詳細なデータとして存在している。

そして、霧の艦隊としてのナノマテリアル。

そう、武装の詳細なデータとナノマテリアル。

コレこそが彼女の最大にして強力な装備なのだ。

左腕に武装を具現化させながら、オーガ・アームの指先に有る合計16門の51cm45口径主砲からの荷電粒子砲による風ぎ払うような開幕先制射撃。

これにより、射線上に居た深海凄艦

軽巡ホ級エリート10隻

雷巡チ級30隻（エリート8隻、フラグシップ2隻）

重巡リ級2隻

戦艦ル級7隻

戦艦レ級4隻

空母ヲ級20隻（エリート5隻、フラグシップ3隻）

戦艦水鬼

空母水鬼

輸送ワ級60隻（エリート20隻、フラグシップ18隻）

合計135隻轟沈。

沈めたと同時に武装の具現化が完了する。

『3連装35mmガトリング砲』

『ヒート・サーベル』

『75mmガトリングシールド』

この一対多の戦闘において弾幕を切らすのは死に繋がる。

クラインフィールドが存在するが、中破以上の損傷を受けた際の為の緊急用であり、演算の意図的な低下によって本来の防御力は望めないのである。

よって、この場において最も効率的なのは…

①回避不可能な直撃弾をオーガ・アームで防御し、損傷部位をナノマテリアルで常に修復。

②中近距離による乱戦突破。

③超重力砲による薙ぎ払い。

この三点である。

ああ、そう言えば彼女のフードに付いているウサギの耳のような2対の金属製の突起物について何も触れていなかったな。

早い話、通信装置であり超高性能レーダー兼センサーである。

オメガコアとこの耳は連動することにより、普通は回避不可能な飽和砲撃でも、弾道予測が可能になるのだ。

これにより、必要最低限の動きで回避する事が出来るのである。

ま、人の姿をしているから出来る芸当なんですけどね。(船の姿だったら出来ねえよ！穴だらけだよ！つうか無茶ぶりし過ぎだろ！)

そして、速度を保ったまま中間凄姫に肉薄。

そのまま右手で頭を掴み、握り潰す。

沈む前に死体を掴み、密集している所へ投げ込み、気化弾頭ミサイル4発発射。

戦艦ル級及び空母ヲ級全艦轟沈。

これを見た輸送ワ級フラグシップ3隻と戦艦レ級フラグシップ1隻が離反、フォグの指揮下に入った。

その際軽巡ホ級5隻、重巡リ級エリート5隻、戦艦レ級エリート2隻、轟沈。

軽巡凄鬼が中破した。

残り422隻。

彼女の考えとしては、残りの姫級と鬼級を沈め、補給部隊を叩いた
い所であった。

補給部隊を潰す事が出来れば、補給に依存する事の殆ど無い彼女の
方が有利に成るのだ。

しかしそうは問屋が卸さない。

補給物資が無くなったヤツから何処かへ補給しに行こうとしてい
るのだ。

それを守るように配置された艦艇郡。

ここで彼女は普通に戦闘することが面倒臭くなってきた。

——超重力砲発射シーケンスに移行

彼女は演算の一部を超重力砲に回した。

——タナトニウム縮対率上昇

邪魔なワ級と残りの姫級と鬼級を射線上に捕らえられる位地に移

動し：

——現在縮対率50%

彼女の尻尾の口が開放される。

——ファイアリグロック解除

そこから現れるのは大戦艦ヒュウガの超重力砲の重力レンズ。

——誘導ビーム照射

目標は敵補給艦隊及び：

——大多数の排除目標を捕捉

姫級と鬼級！

——タナトニウム縮対率100%

異変に気が付いた時にはもう遅かった。

——出力臨界

レ級フラグシップ7隻、ワ級78隻、ワ級エリート80隻、北方凄
姫、軽巡凄鬼、駆逐凄姫がすでにとらわれている。

——発射

最大出力で放たれたそれはレ級フラグシップ7隻、ワ級78隻、ワ
級エリート80隻を消滅させ、北方凄姫と駆逐凄姫を中破させ、軽巡

凄鬼（中破）にいたっては轟沈直前の状態になっていた。

そこへここぞとばかりに彼女の指揮下に入ったレ級フラグシップとワ級フラグシップ3隻が追い討ちを駆けてほぼ壊滅状態になっていた。

最終的に残ったのは…

自軍残存艦隊数

フォグ

レ級フラグシップ

ワ級フラグシップ3隻

深海凄艦残存艦隊数

チ級フラグシップ8隻

リ級13隻

レ級24隻

キルレート

フォグ、合計300隻

レ級フラグシップ、合計71隻

ワ級フラグシップA、合計62隻

ワ級フラグシップB、合計60隻

ワ級フラグシップC、合計64隻

練度

フォグ、Lv. 45

レ級フラグシップ、Lv. 23

ワ級フラグシップA、Lv. 18

ワ級フラグシップB、Lv. 18

ワ級フラグシップC、Lv. 19

となった。

残存深海凄艦は撤退し、この戦闘は終了したのであった。

out

提督会議in

「以上がレ級変異体の発見報告と、戦闘報告となります」

戦利品の確認

あの後直ぐ様移動しましたよ。

なんせ、撤退していった残存艦隊が増援を呼んでくる可能性が有ったからね。

戦闘中に下僕ができましたけど。

で、戦闘を行った島から、と言うか…島だった場所から300km離れた別の島にいます。

いやね、あの戦闘で大量に流れ弾が発生したんだけどね、砲弾の種類が炸裂徹甲弾で通常の倍以上の炸薬が入ってたんだよね。

お陰様でこの段階で島が完全に禿げました。

止めに私の超重力砲で殆ど消滅しました。(射線上に入った)

それはさておき
閑話休題

「手前ら取り合えず今持つてるモン全部出せ」

ヤンキーのノリで荷物検査と言う名の戦利品の確認をしております。

なんせ最初に沈めることの出来たワ級を回収したら…

高速修復材×30

弾薬×40・000

ボーキサイト×27・000

鋼材×38・217

艦娘(北上改二)

と、なりました。

うん、艦娘、入ってたよ。

通常はどう言う感じなのか知らないけどドロップしました。

いや、ドロップと言うか沈んだワ級フラグシップの球体コンテナの中に入っていました。

なぜに(…? ㊦?)?

で、ワ級Aに聞いてみたら…

「ワ、ワワワ、ワワ、ワワワ」

約：「輸送中に運んでいた鋼材とボーキと燃料と弾薬がたまに勝手

に合わさって勝手に建造されてるんだ。それで捨てた艦娘が向こうに回収されてるみたい。大部分は自然発生しているみたいけど」との事。

あく成る程。

輸送中に偶然建造されてしまつて深海凄艦が破棄した艦娘と、自然発生した艦娘を回収する事をドロップと言うのか。

他にも聞いてみた。

Q. 沈んだワ級のコンテナに艦娘が入っていてそのまま放置したらどうなるの？

A. その艦娘の艦種に合った深海凄艦に変化します。この場合は通常の個体よりも強い場合があります。

Q. 深海凄艦は何処から生まれるの？

A. 特異点と呼んでいる場所に負の感情が集まり資材を消費することにより誕生します。

Q. 特異点の場所と数は？

A. 数は1つで場所は不明。浮島見たいに海底に沈んだり海面に顔を出してたりしているみたい。ついでに言うと、常に移動しているため見つけるのは困難。

Q. 特異点を破壊する条件

A. オリジナルと呼んでる個体を駆逐する事。因みに、今回の戦鬪で倒した姫級と鬼級がオリジナル。

Q. オリジナルの特徴は？

A. 必ず艦娘と同じ容姿、若しくは特徴、面影を持っている事。

Q. そのオリジナルと対応している艦娘は？

A. 次の対応表の通り

駆逐イ級↓雷

駆逐ロ級↓陽炎

駆逐ハ級↓菊月

駆逐ニ級↓朝潮

軽巡ホ級↓木曾

軽巡ヘ級↓天竜

軽巡ト級↓龍田
雷巡チ級↓大井
重巡リ級↓摩耶
軽母又級↓龍驤
戦艦ル級↓金剛
空母ヲ級↓飛龍
輸送ワ級↓大鯨
潜水力級↓伊168
潜水ヨ級↓伊19
戦艦タ級↓島風
戦艦レ級↓雷
潜水ソ級↓U-511
軽巡ツ級↓夕張
重巡ネ級↓那智
浮砲台型↓不明
装甲空母鬼↓大鳳
泊地棲鬼↓長門
南方棲鬼↓大和
南方棲戦鬼↓大和
離島棲鬼↓飛鷹
空母棲鬼↓瑞鶴
空母水鬼↓翔鶴
軽巡棲鬼↓阿賀野
戦艦水鬼↓武蔵
装甲空母姫↓大鳳
泊地棲姫↓長門
南方棲戦姫↓大和
飛行場姫↓赤城
戦艦棲姫↓武蔵
港湾棲姫↓加賀
北方棲姫↓瑞鳳

中間棲姫↓赤城

空母棲姫↓瑞鶴

駆逐棲姫↓春雨

Q. 艦種が合わないのが居るんだが…

A. 気にしてはいけない。

Q. もしかしてソコのワ級Aとこのレ級って…

A. もしかしなくてもオリジナル。

道理で何か見覚えのある感じがしましたよ、コンチクショー！

つかオリジナルが自分の指揮下に居るって…。

ん（———）？

ちよつと待て。

Q. 自分って、もしかしてオリジナル？

A. Yes. イレギュラーな存在だけど。

MA☆ZI☆KA

自分がオリジナルって事は、自分以外の変異体が現れるって事か!!

Q. 自分と同じ変異体が出てきたらどうしよう／＼。ロ／＼。ロ／＼。ロ／＼。

。／

A. 落ち着け。自分以外の個体はいらないって1度思うだけで現れる事は無いよ。

何、そのご都合主義。

でも自分と同じ存在が出てこないと聞いて安心した。

気を取り直して、指揮下に入った4体の所持品検査をば。

…所持品検査確認中…

…（? q ?） z z z …

…（ヤ ベツ、寝）ハッ！…

…（誰。ド）見（キヨロ）（ω・ω）（ω・ω）（ω・ω）オキヨロ…

…（良かった誰も居ねえ） || 3 …

…（お、い）…

…（う、げっ！）…

…（寝てんじやねえええエエエエエ）…

…（#）…

…（ゴメンナサイイイイイイ）…

…（三）…

→この後逃げるも捕まり殴られました。
結果こうなりました。

レ級フラグシップ（オリジナル）

弾薬×5． 760

鋼材×4． 820

予備燃料×6． 130

ボーキサイト×5． 270

16inch三連装砲

12． 5inch連装副砲

深海烏賊魚雷

飛び魚艦爆

ワ級フラグシップA（オリジナル）

弾薬×8． 270

鋼材×7． 560

予備燃料×7． 910

ボーキサイト×8． 460

6inch連装速射砲

5inch単装高射砲

5inch単装高射砲

艦娘（大鳳改、浜風改）

ワ級フラグシップB

弾薬×4． 350

鋼材×2． 800

予備燃料×3． 170

ボーキサイト×3． 500

6inch連装速射砲

5inch単装高射砲

5inch単装高射砲

ワ級フラグシップC

弾薬×2． 640

鋼材×3． 280

予備燃料×5・690

ボーキサイト×4・380

6inch連装速射砲

5inch単装高射砲

5inch単装高射砲

おい、待てやコラ（；ーωー）ノ

また入ってんぞ艦娘。

しかも大鳳と浜風ってレア艦娘じゃん。

何故か改装済みだけど…。

と言うか、さつきはスルーしたけど北上さんも改二じゃん。

何故に（；？ㄇ？）？

「ワワワ」

約：「轟沈しながらもまだ生きてたから拾って修理してた」

拾ったのかよorz

ん？

レーダーに感アリ？

一個艦隊か？

「レレレ」

約：「こつちでも艦載機が見つけたよ」

編成は？

「レレレ」

約：「駆逐艦6隻。でもかなりボロボロ。大破直前の中破？」

そうか。

よし、決めた。

「駆逐艦6隻と接触！もしかしたら此方に引きずり込めるかもしれん

全艦抜錨！我ニ続ケ！！
「レレレ！レレレレ！！」

out